



仕合わせとよびます

連休に、小学生時代の同級生と会いました。

場所は、岩手県盛岡市。

再会したのは、実に 12 年ぶりです。

以前に会ったのは、東日本大震災の時でした。

復興ボランティアで東北に行った際に久しぶりに連絡を取り、無事を確認して喜んだのでした。

ちなみに、その同級生は小学校 5・6 年生の時のクラスメイトです。

彼は、小学校を卒業と同時に札幌から岩手に転校。

以来、離れ離れになってから十数年に一度だけ会うという関係が今も続いています。

盛岡で彼と久しぶりに再会して、この会えていなかった十数年を埋めるかのようにたくさん語りました。

そして、「また会おう」と約束を交わして、岩手をあとにしました。

考えてみれば、縁とは本当に不思議なものです。

どこでどんな風につながり、広がっていくのか誰にもうまく説明ができません。

よく、教室ではバイオリンで「糸」を奏でていますが、これも「出会いの縁」について書かれた曲ですね。

歌詞を抜粋します。

なぜめぐり逢うのかを 私たちはなにも知らない

いつめぐり逢うのかを 私たちはいつも知らない

どこにいたの 生きてきたの 遠い空の下ふたつの物語

縦の糸はあなた 横の糸は私
織りなす布はいつか誰かを
暖めうるかもしれない

出会いについて書かれた曲です。

やはり出会いとは、不思議なものです。

どのタイミングで、どんな人と出会うのか。

その理由や意味は何か。

いくら思考を巡らせても、答えは出ません。

考えの行きつく先は、人知の及ばぬ神秘的な世界でしょう。

不思議で、曖昧で、神秘的で、実体のつかめぬもの。それが出会いです。

しかし、その出会いによって自分の人生が作られていきます。

そして、その出会いによって自分の人生は彩られていきます。

いくら考えても解き明かすことの出来ない不思議な世界が、みんなの人生に大きな影響を与えているのです。

この出会いの神秘を、数学の観点から調査したデータがあります。

例えば、人の人生を80年だと仮定します。

その上で一生でどれだけの人と出会うかという「平均値」を算出しました。

それによれば、人生において「何らかの接点を持つ人」は「約30000人」と言われています。

何らかの接点なので、薄い薄いつながりでもいいのでしょうか。

平均だから環境等によって数値のズレは当然あるでしょうが、その中間の値が30000人ということです。

続いて、職場の同僚や同じ学校に在籍するなどのつながりを持つ人が、およそ「3000人」と言われています。

先ほどよりも、若干つながりの深い出会いです。

次に、互いに面識があり、会えば軽く会話するぐらいの友人が約「300人」とできると言われています。

ちなみに、この300人との出会いの確率は、「2400万分の1」です。

宝くじの1等が当たる確率がおよそ1000万分の1ですから、どれだけ低い確率で友人が出来るかが分かります。

さらに、特に理由が無くても会えるぐらいの深いつながりになる友だちが約「30人」。

そして、一生付き合い続けるほどの、まさに親友とよべる存在の人が約「3人」いるといます。

もし、あなたが軽く会話するぐらいの友人と呼べる人と出会ったとしたら、その出会いは宝くじの 1 等に当たるよりも稀少で貴重なものということです。でも、私たちは普段からそのことを中々意識できません。友だちはそこにいて当たり前。一緒に過ごしていて当たり前。出会ったのも同じ時間を過ごすのも当たり前。いつだって会えるし、これからも先もずっとそうだろう。そう思っている人の方が大多数だと思います。しかし、ここ数年の出来事が決してそうではないことを教えてください。東日本大震災をはじめとする各地での大きな災害。そして数年間に渡って猛威をふるい続けたコロナウイルスの感染拡大。「当たり前」が何一つ存在しないことを、私たちはその度思ったはずです。出会いは、やっぱり素敵で不思議で有難いものだと改めて思います。糸の歌詞には、こんな一節もありましたよ。

縦の糸はあなた 横の糸は私
逢うべき糸に出逢えることを
人は仕合わせと呼びます

ちなみに、「仕合わせ」とは巡り合いのことを表す言葉です。現在は、幸せという言葉が一般的で、その意味はハッピーと訳されることが多いですが、もともとの日本語は「仕合わせ」でした。この仕合わせは、良いときにも悪いときにも使いました。素晴らしいことが起きて「仕合わせでしたね」大変なことが起きた時も「仕合わせでしたね」そんな風に使ったのです。みんなにも、日々仕合わせなご縁が運ばれてきているのでしょうかね。

☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

